

EDC



江口電機本社及び主な取扱い品目

- 本社所在地：岡山県倉敷市中島1361-1
- 事業概要：FA商材の卸売、IoTソリューションシステムの開発・販売、ホイストクレーンの販売・メンテナンス、制御盤、配電盤の設計・製造 等
- 常時使用する従業員：109名
（2025年4月時点）
- 現在の売上高：49.6億円
（2025年1月期）
- 法人番号：4260001012675
- Web： <https://eguchi-denki.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
和田 務

ファクトリーオートメーションを通じた新たな企業価値の創造

江口電機は2026年に創業70年を迎える、ものづくりの現場を「もっと効率よく、もっと快適にする」FA化のパイオニア企業です。日本のモノづくりの現場は、労働人口減少問題をはじめとし、多くの課題を抱えています。電気機械商社としての知見のみならず、制御盤の設計・製造技術、ホイストクレーンのアフターメンテナンス、空調による暑熱対策等の幅広い知見を活かし、日本のモノづくりが世界を牽引し続けられるようサポートし続けます。また、事業活動を行う上で必要な工場や設備への投資を行います。中でも、企業成長における主役である従業員に対しては投資を惜しまず行い“人材”から“人財”へと育成することで、新たな企業価値を創り出します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年に100億企業になるため、モノ売りから提案営業への転換を図り、ものづくり工場を支えることで、年平均15.9%の成長を目指す（2025年度以降）。



課題

- <制御盤>
 - ・外注の内製化によるコストダウン・大型案件の対応力強化
- <ロボット設備・自動化設備>
 - ・自社企画製品の拡販　・大型案件の対応力強化
- <ホイストクレーン>
 - ・営業販売員の後継者不足　・メンテナンス人材の不足
- <空調設備>
 - ・エリア空調製品の販路の拡大

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場・新社屋設立によるエンジニアリング部の移転と制御盤の生産能力増強。
- ・現工場改修によるFAラボ（実験・開発・展示施設）を拡張。
- ・ロボット・自動化設備の実験・開発を積極的に行い、顧客に一品一様のソリューション提案を行う。
- ・技術力を活かし、施工難易度が高い顧客に特化したニッチ領域でエリア空調設備の拡販を行う。

実施体制

- ・制御盤新工場建設と人材投入による業務内製化拡大
- ・社長直轄のFA営業部隊の立ち上げ、即戦力人材の採用・育成（もの売りから提案型営業への転換教育を行う）
- ・世界的ロボットメーカーとの販売契約を締結、地元自動車部品メーカーのSIer部門と業務提携を行い、ロボットピッキングシステム等のパッケージ化を実施
- ・設備販売部門長を中心に暑熱対策に特化した部隊を編成（新規即戦力人材採用とメーカー協業による教育の実施）